



台風被害 平三地区の状況

防災訓練



9月1日(日) 南総地区の防災訓練が旧平三小学校を会場に開催されました。
その後千葉県を襲った台風15号、19号、21号と平三地区にも過去にないほどの甚大な被害をもたらしました。
この被害は私たちに多くの問題点を明らかにし、今後に生かした防災訓練と避難の仕方とも考えていかなければいけないと改めて感じました。

平沢町会	被害状況	人的被害なし 床下浸水：1件 物置、車庫の半壊及び一部損壊：3件 河川の増水による法面崩壊及び倒木（川の流れを遮りさらに被害拡大）：5件 河川の増水による揚水場取付のポンプ、モーターの被害：1か所 道路被害（国道路肩の崩壊、市道・農道の山崩れ等による通行止）：6件 農地被害多数（17戸所有農地） 墓地（墓石の倒壊、道）の被害：2件
	被害対応	まず町会全体を見回り、被害状況の確認をする。 早急支援の被害場所並びに復旧工事要請のための所轄機関窓口への折衝と必要とする農地資材の代理申請手配による届出
	今後の対応	独居生活・高齢者宅の建物及び周囲の片付け（清掃） 歩道等の土砂撤去作業 前触れのない恐ろしい地震、想定外の被害を招くこうした被害を少しでも最小限に留めるため自助、共助等の役割、コミュニケーションを図り、家族や町会住民が防災意識を常に持つことの周知徹底。（定例会時における防災意識の高揚を定期的に） 安全な避難場所を確保するため、必ず事前に避難ルートを複数考えておくこと。
宿滝町会	被害状況	この度の台風により当町会も被害を受け、杉木等の倒木、その倒木による通行止めや屋根の一部損壊、物置の全壊半壊、瓦の破損による雨漏り、道路の路肩決壊、山崩れによる田への流れ込み、畦畔の決壊など被害程度に違いはあるが、多くの被害が発生した。 防災無線の故障により放送が聞こえなかった。
	被害対応	一時避難場所として集会所の開放を実行組合長を通じて伝えた。 被害状況の確認を行うとともに、実行組合長に被害状況の確認を依頼し、報告を受けた。 被害状況を市に報告し、被害復旧を依頼した。
	今後の対応	町会役員以外の方々の意見も参考にし、今後に活かしたい。
根古屋町会	被害状況	郵便局敷地内の屋根の損壊 あみだ畑住居裏の杉の木が倒れる。（トイレ・風呂場の損壊） 根古屋町会内（あみだ畑地区：13軒停電） 旧平三小入口の信号機の損壊
	被害対応	行政に出向き、被害状況を伝え工事の依頼を申し出た。 停電の家に物資を配布
	今後の対応	全ての家を訪問し状況の確認をする。 共同館が避難場所だと思っている方がいるので再度避難場所を正しく伝える。
小草畑町会	被害状況	15号による長期停電 大雨による土砂崩れ：2か所
	被害対応	土砂については最低限度通路の即日確保（町会員にて）
	今後の対応	小草畑に限らず、共通課題として情報不足があり、市、南総、平三、各町会の情報の共有を一番課題とする。
上畑町会	被害状況	生活道路上に土砂流入（土手崩れの為）：4件 川のコンクリート壁崩壊：1件 市道一部損壊：5件 赤道、排水路損壊：11件
	被害対応	生活道路の土砂撤去は電話にて要請（夜間の時間帯でも連絡がとれた） 南部土木事務所、農林業環境整備課には後日要望書を提出した（他の被害）
	今後の対応	赤道など流出している場所の見回り。 小規模崩落場所は、協同作業による復旧等ところがける。
米原町会	被害状況	台風15号 崖崩れ：2か所 通行止め：2か所 停電最大10日 断水：2日 台風19号 崖崩れ：1か所 南総公民館満員で米原公民館2名避難し宿泊 台風21号 崖崩れ：10数か所 市道通行止めにより下寺地区孤立
	被害対応	台風15号 次の日通行止め解除、次の日南総土木被災の相談。 給水車の手配：2日 東電災害本部に行き、被災電柱番号報告。 公民館の冷房を入れ開放。 台風19号 電柱番号東電に電話後、役員他で倒木の撤去 台風21号 次の日山内議員を含む対策委員会開催。2班に分かれ被災個所の確認、地図に書いて午後、町会長・代理にて市役所訪問、現地確認要請。 後日、市役所現地確認（市役所で直す所）
	今後の対応	お婆さん2人避難の内1名は迎えに行き、1名は歩いて来た。迎えに行ったら崖崩れになったら誰の責任か。各台風共、避難勧告の連絡を取る。 一人暮らしの高齢者に安否確認の連絡を取る。

盆踊り大会

参加者
約420名



8月14日、令和初の夏の盆踊り大会が盛大に開催されました。例年お世話になっていた吉野台太鼓連の音色に合せて大人も子どもも、男女問わず楽しそうに踊りに参加していました。敬老会で元氣な踊りを披露してくれた長南町の紅古連のよさこい踊りの演舞もあり、昨年以上の賑わいでした。お祝いに駆けつけて頂いた来賓の方々も炭坑節の曲が響くと互いに誘い合って踊りに加わっていました。

こども部会の活動目標は、二つあります。一つは、思い出になるようなことを子ども達に提供すること。もう一つは、鶴舞小学校児童との交流の仕方を見つけていくことです。「夏のお楽しみ会」は、この目標に従って計画実施されたものです。具体的実施内容には、こども達が、見たり・体験したりするようにして進められています。今年度は、過去2年間の実績があるので内容的には大差がありませんでしたが、その中で特記すべき事がありました。



参加者43名
飯盒炊飯・カレー作り
水鉄砲・お手玉・コマ・メンコ等

した。食事や遊びの様子からは、こども達が嬉々と過ごす場面が随所に見られました。

もう一つは、参加者の方に平三地区以外の方が数家族参加し地域の方たちと交流していたことです。平三地区では、夏休み中に大人の人達が子ども達にこんな事を実施しているんだと話題になったでしょう。平三地区の幼児に今後に関心を持ってくれる発端になればと思います。最後に6年生2名が来年は中学生ですぐ次回も参加することを待っています。（金高元郎）



こども部会 鶴舞小児童といっしょに楽しんだ 〔昔の遊び体験〕

初冬のある日、子どもたちのにぎやかな歓声が体育館いっぱい響き渡った。11月28日、鶴舞小1・2年生27名が交流授業として竹とんぼ、めんこ、こまなどの昔の遊びを平三地区老人会のみなさんといっしょに体験した。遊び道具の使い方を知らずとも、地域との交流を図るために実施されたものです。

（渡辺信二）

雨模様寒い日であったが体育館内は汗ばむほどの熱気に覆われ、子どもたちのエネルギーと活力に驚かされた。終わってからの感想で「いろんな遊びがあり楽しかった」など、喜んでいただいた声やお礼のコメントがあり、お手伝いとして参加した地域のみなさんも充実した時間を過ごせたのではないかと思います。

また今年は、児童との焼きいも大会が台風の影響で中止となったことから、遊び体験が行われている間に焼きいもを焼き、アツアツの焼きたてを学校に届けて大変喜ばれた。

